

## フォルクスワーゲン「ゴルフGTIカップ」第4戦終了 坂本選手、岩本選手がシリーズチャンピオンに決定

VOLKSWAGEN *Racing*

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:梅野 勉、本社:愛知県豊橋市)と、レース運営組織であるフォルクスワーゲン・トロフィ・アソシエーション(V・T・A)が開催する、「ゴルフGTI カップ ジャパン 2005」第4戦が、快晴の岡山国際サーキット(所在地:岡山県美作市)にて、7月24日(日)開催されました。

**BRIDGESTONE**

**Castrol**

**CAITZ**

**CHORO-Q**

**Clarion**

**Lufthansa**

**mobilecast**

**HEAD**

**COX**

**NPSM**

Volkswagen Japan

“ゴルフGTI カップ ジャパン 2005”は、フォルクスワーゲンAGが開発した新世代のトランスミッションであるDSG®を搭載した車両による世界初のワンメイクレースです。ナンバー付きのゴルフGTI 2ドア仕様車をベースに、専用のカップカー装備を施した車両で競われます。第4戦となる岡山国際サーキットには、ゴルフGTIカップ エキスパートクラス(Ex)に7台、クラブマンクラス(CI)に10台の計17台のエントリーを集めました。

決勝戦は岡山国際サーキット(1周 3.703km)を 10 ラップする約 37km のレースとして行なわれました。Ex クラスでは、第3戦まで全てポールトゥフィニッシュを飾っている坂本選手(TEAM DUO GOLF GTI)が予選トップタイムを獲得。松永選手(モバイルキャストレーシング)が、わずか0.144秒差で2位につきました。序盤激しいデッドヒートを演じた2人でしたが、中盤以降徐々に坂本選手がリードを広げ、貫禄の開幕以来4連勝を飾りました。CIクラスでは、白石選手(VAAMwithBIANCO)が第3戦まで全勝を飾っていた岩本選手(CHORO-Q GOLF GTI)の連勝を阻み今期初優勝を飾りました。

この結果、第4戦までのシリーズポイント累計で、最終戦を前に坂本選手、岩本選手が各クラスのシリーズ優勝を果たしました。その結果坂本選手は本年10月22日-23日に独ホッケンハイムで実施予定のポロカップへの参戦権を獲得致しました。

### 第4戦: 決勝公式結果

決勝中のベストタイム: 坂本選手 1'57.974 (3周目)

決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所要時間	決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所要時間
1	Ex-1	55	坂本 祐也 TEAMDUO GOLFGTI	19'56.528	10	CI-4	66	丸山 徹 ウィークワールド GTI	20'33.059
2	Ex-2	20	松永 健 モバイルキャストレーシング	20'02.311	11	Ex-7	33	宮本 新 チームフォルクスワーゲン広島	20'38.761
3	CI-1	17	白石 隆 VAAMwithBIANCO	20'16.872	12	CI-5	81	鈴木 裕磨 砂沼湖畔クニック GTI	20'45.661
4	CI-2	99	岩本 匡史 CHORO-Q GOLF GTI	20'21.490	13	CI-6	9	山口 一宏 ガレージホルズ Golf GTI	20'45.997
5	CI-3	67	小野 泰治 LVスポーツGTI	20'23.624	14	CI-7	10	村上 政 エンジン・ゴルフGTI	20'47.226
6	Ex-3	77	浜崎 大 ゴルフファンGTI	20'24.251	15	CI-8	8	後藤 達也 ヒマラヤGTIwithメッセ	20'49.430
7	Ex-5	5	大谷 秀雄 CGRT VW GOLFGTI	20'27.909	16	CI-9	6	福田 俊夫 PCJ SYUNWA GTI	20'52.131
8	Ex-6	88	平松 宏隆 サーレーシング	20'29.237	17	CI-10	11	小林 一郎 マイウェイ	21'53.729
9	Ex-4	00	斎藤 慎輔 VW Golf GTI	20'32.089					

### 今後のゴルフGTI カップ ジャパン 2005 レース スケジュール

回数	日時	所在地	場所
第5戦	9月10日-11日(土:予選、日:決勝)	山口:美祢市	MINE サーキット

# VOLKSWAGEN *Racing* Cup

ADVAN

BRIDGESTONE

Castrol

CHOROQ

Lufthansa

COX

NPSM  
NEW PACIFIC SPORTS MARKETING INC.

Volkswagen Japan

## フォルクスワーゲンレーシング カップ第4戦”

今年度よりルポGTI カップカー 及びゴルフ3 GTI との混走形式で行なわれているレーシングカップ。第4戦出走台数は10台。更に今回、「ADVAN ルポ」号に、昨年のルポGTIカップ第4戦(TI)にもスポット参戦した岡山マイスターの阪口選手が2年連続で特別ゲストとして参戦。ルポGTIクラスでポルトゥフィニッシュを飾りました。またゴルフGTIクラスでは岩谷選手が開幕以来4連勝を飾り、ゴルフGTIカップの両名同様、最終戦を待たずにシリーズ優勝が確定しました。

第4戦：決勝公式結果 決勝中のベストタイム：岩谷選手1'58.278(ゴルフ2周目)、阪口選手 2'01.658(ルポ4周目)

決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所要時間	決勝	クラス/予選	ゼッケン	ドライバー/車名	所要時間
1	Go-1	3	岩谷 昇 RiverWestRacing・TK	20'04.318	6	Lu-2	46	後藤 稔 日本パーカライジングルポGTI	20'46.362
2	Go-2	13	中村 裕佳子 GULF GOLF GTI	20'17.567	7	Lu-4	44	小保方 宏征 プレス ルポ GTI	20'48.458
3	Go-4	6	安田 晶平 COX SPEED神戸ワコーズ	20'18.197	8	Lu-3	7	七原 智明 KZAUトルポ	20'54.919
4	Go-3	34	小山 晃永 Racing Toy	20'21.209	9	Go-5	8	矢田 堅巳 Y DENTAL MATERIAL	20'12.229
5	Lu-1	25	阪口 良平 ADVAN Lupo	20'30.780	10	Lu-5	2	奈良岡 隆 i - MAGIC RACING	21'35.613

## “フォルクスワーゲンレーシング サーキットトライアル”

フォルクスワーゲンオーナーによるJAF公認タイムトライアル。出走台数は18台と地元岡山及び近県からの参加を始め、全国の有名サーキットの走行を楽しみにしている転戦組まで幅広いフォルクスワーゲンオーナーが集う人気イベントです。

### 正式総合結果

決勝	クラス/順位	ゼッケン	ドライバー/車名	ベストタイム	決勝	クラス/順位	ゼッケン	ドライバー/車名	ベストタイム
1	C3-1	11	中川 芳一 さわやかお茶会 ほーいち号	2'02.907	10	C1-1	17	浅野 展久 通勤ゴルフ13万Km	2'08.360
2	C3-2	15	埴原 雅彦 Honey GZ Ver.2	2'03.539	11	C3-5	10	生島 昇 NCC - 1701 - A	2'09.659
3	C3-3	13	寺崎 徹 さわやかお茶会てらてら号	2'05.022	12	C2-5	7	神崎 貴士 神崎兄弟	2'09.719
4	C2-1	8	萩原 充 ゴルフファンGTI	2'05.325	13	C2-6	18	相澤 直紀 GOLF V GTI	2'09.815
5	C3-4	12	所 孝明 お先にどうぞ?!1001	2'05.559	14	C1-2	1	平木 寛人 ブルグ&ジラーレゴルフ GLi	2'10.932
6	C2-2	5	市川 篤 おさきにどうぞ ルポGTI	2'05.690	15	C3-6	14	石和 毅 A - Team・砂子塾15号車	2'12.513
7	C2-3	9	中村 浩由記 ひろでんGOLF GTI	2'06.712	16	C1-3	4	奈良 修 SMART2000 - 1号	2'15.048
8	C2-4	6	七尾 弘樹 A - Team・砂子塾115号車	2'06.738	17	C1-4	3	中野 明広 初出場ですお手柔らかにGOLF	2'25.099
9	C4-1	16	中上 元 ポコチャンゴルフ GTI	2'07.380	18	C1-5	2	平井 若奈 かっぴ乙女Lupo1号	2'27.205

< 上記レース車両全般、及びレース全般に関するお問い合わせはV・T・Aまでお願いします >

V・T・A:フォルクスワーゲン・トロフィ・アソシエーション/コックス(株)内

担当:大澤/中泉 TEL: 0465-80-0820 FAX: 0465-80-0821